

国語採点基準

(総点100点)

(注意)

- 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
- 2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
- 3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
- 4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
- 5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正		答		配点	
	問	題	正	答		
5	<p>(評価の観点)</p> <p>1 形式 目的に応じた適切な叙述であるか。</p> <p>2 内容 テーマに対して、自分の体験を踏まえているか。また自分の考えとその理由が明確に表現されているか。</p> <p>3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。</p> <p>※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。</p>	6	イ			3
		5	イ	もう、それ、なかつた。		4
		4	イ	(例) 一生懸命にお百度参りをしていたこと。		4
		3	ア			3
		2	エ			3
		1	ウ			3
		5	ア			3
		4	イ	(例) 群れを作りコミュニティを形成し、互いが役割を果たし協力し合うことで築かれた。		4
		3	イ			3
		2	イ	(例) 人間もまた「自然」の生命を取り入れて自己の生命を持続させ、死ぬと自然に戻るという循環の一部であるということ。		4
		1	ウ			3
		5	ウ			2
		4	イ	(例) 病人の鏡を八功德水で磨き、改めて病人に鏡を見せ、病を治すという方法。		2
		3	ア			2
		2	イ			2
1	あわれ			2		
2	5	ウ			2	
	4	イ			2	
	3	ア			2	
	2	イ			2	
	1	あわれ			2	
	1	3	(5)	ウ		2
		(4)	エ			2
		(3)	イ			2
		(2)	エ			2
		(1)	ア			2
		2	(5)	複雑		2
		(4)	警備			2
		(3)	届(く)			2
		(2)	飼育			2
		(1)	泳(ぐ)			2
1		(5)	お(こ)そ(かな)		2	
(4)		はあく			2	
(3)		けいしゃ			2	
(2)		つい(やす)			2	
(1)		わやく			2	
30						
10						
20						
20						
20						